平成１８年度春夏作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人　日本植物調節剤研究協会

平成 18 年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は, 平成 18 年 12 月 13 日（水）～14 日(木)に東京ガーデンパレスにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者 64 名、委託関係者 40 名ほか、計 126 名の参集を得て、除草剤 27 薬剤(252 点)、生育調節剤 12 薬剤(47 点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成１８年度　春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 < >は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL<水量L>／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
1. AH-01液 (S)-2-ｱﾐﾉ-4-[ﾋﾄﾞﾛｷｼ(ﾒﾁﾙ)ﾎｽﾌｨﾉｲﾙ]ﾌﾞﾀﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ塩 10.5% [明治製菓]	ﾌﾞﾛｯｺﾘｰ	適用性 新規	新潟農総園研 愛知農総試 京都丹後~~<収量>~~ (3)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・300mL<100, 150> 500mL<100> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL<100>	継	継）効果、薬害の確認
	ﾌﾞﾛｯｺﾘｰ	適用性 新規	新潟農総園研 <収量> 愛知農総試 京都丹後~~<収量>~~ (3)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL<100, 150>, 500mL<100> ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL<100>		
	ﾊｸｻｲ	適用性 新規	植調青森 三重科学技術ｾ <収量> 香川農試<収量> (3)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・300mL<100, 150> 500mL<100> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液 300mL<100>	継	継）効果、薬害の確認
	ﾊｸｻｲ	適用性 新規	植調青森 三重科学技術ｾ <中間> 香川農試<収量> (3)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL<100, 150>, 500mL<100> ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液 300mL <100>		

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
AH-01液	ﾚﾀｽ	適用性 新規	長野野菜花き試 愛知農総試 〈収量〉 広島農技 (3)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・300mL〈100, 150〉 500mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊｰﾋﾞｰ液 300mL〈100〉	継	継)効果、薬害の確認
	ﾚﾀｽ	適用性 新規	長野野菜花き試 愛知農総試 〈収量〉 〈兵庫淡路〉 (3)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊｰﾋﾞｰ液 300mL〈100〉		
	ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	適用性 新規	北海道花・野菜ｾ (1)	[一年生雑草] ・萌芽前　雑草生育期 (草丈30cm以下) ・300mL〈100, 150〉 500mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液 300mL〈100〉	継	継)効果、薬害の確認
	ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	適用性 新規	北海道花・野菜ｾ (1)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液 300mL〈100〉		
	ﾈｷﾞ	適用性 新規	石川植防 島根農技 鹿児島大隅 (3)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・300mL〈100, 150〉 500mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL〈100〉	継	継)効果、薬害の確認
	ﾈｷﾞ	適用性 新規	石川植防 島根農技 鹿児島大隅 (3)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液 300mL〈100〉		

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種　類 新・継 の　別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試　験　設　計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判 定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
AH-01液	ﾋﾟｰﾏﾝ	適用性 新規	南九州大学 〈収量〉 (1)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・300mL〈100, 150〉 500mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液　300mL〈100〉	継	継) 効果、薬害の確認
	ﾋﾟｰﾏﾝ	適用性 新規	南九州大学 〈収量〉 鹿児島農総ｾ (2)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液　300mL〈100〉		
	ｷｭｳﾘ	適用性 新規	岩手農研南部 鹿児島農総ｾ (2)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液　300mL〈100〉	継	継) 効果、薬害の確認
	ｲﾁｺﾞ	適用性 継続	千葉大園芸 ~~〈収量〉~~ 奈良農総ｾ (2)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊｰﾋﾞｰ液剤　300mL〈100〉	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・耕起または定植3日以前 雑草生育期 (草丈 30cm 以下) 全面茎葉処理 300～500mL 〈100～150L〉/10a 注)雑草の草丈 30cm 以下で散布する。 継) 定植直前処理での薬害　の確認
	ｲﾁｺﾞ	適用性 継続	千葉大園芸 ~~〈収量〉~~ 奈良農総ｾ (2)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊｰﾋﾞｰ液剤　300mL〈100〉	実	実) [一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 畦間茎葉処理 300～500mL 〈100～150L〉/10a 注) 雑草の草丈30cm以下で散布する。作物に飛散しないように散布する。

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の <u>種　類</u> 新・継 の　別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試　験　設　計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判 定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
AH-01液	ﾀﾞｲｺﾝ	<u>適用性</u> 新規	埼玉鶴ヶ島 宮崎畑園 (2)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液剤 300mL〈100〉	継	継）効果、薬害の確認
	ﾆﾝｼﾞﾝ	<u>適用性</u> 新規	植調青森 愛知農総試 〈福岡農総試〉 (3)	[一年生雑草] ・耕起前または播種前 雑草生育期（草丈30cm以下） ・300mL〈100, 150〉, ・500mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL〈100〉 [薬害試験] ・播種直前 ・500mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要	継	継）効果、薬害の確認
	ﾆﾝｼﾞﾝ	<u>適用性</u> 新規	植調青森 愛知農総試 〈福岡農総試〉 (3)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL〈100〉		
	ｺﾞﾎﾞｳ	<u>適用性</u> 新規	北海道十勝農試 〈収量〉 青森畑園試 宮崎畑園 (3)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊｰﾋﾞｰ液剤 300mL〈100〉	継	継）効果、薬害の確認
	ｻﾄｲﾓ	<u>適用性</u> 継続	鹿児島大隅 (1)	[一年生雑草] ・耕起前または植付前 雑草生育期（草丈30cm以下） ・300mL〈100, 150〉, ・500mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液剤 300mL〈100〉 [薬害試験] ・植付直前 ・500mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要	実 ・ 継	実) [一年生雑草] 生育期　雑草生育期 畦間茎葉処理 300～500mL 〈100～150L〉/10a 注)雑草の草丈 30cm 以下で散布する。作物に飛散しないように散布する。 継）植付前処理での効果、薬害の確認

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 < >は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL<水量L>／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
AH-01液	ﾔﾏﾉｲﾓ	適用性 新規	北海道十勝農試 <収量> 青森畑園試 <収量> 三重科学技術セ (3)	[一年生雑草] ・萌芽前　雑草生育期 (草丈30cm以下) ・300mL<100, 150>, ・500mL<100> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊｰﾋﾞｰ液剤 300mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認
	ﾔﾏﾉｲﾓ	適用性 新規	北海道十勝農試 <収量> 青森畑園試 <収量> 三重科学技術セ (3)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL<100, 150>, 500mL<100> ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊｰﾋﾞｰ液剤 300mL<100>		
2. AK-01液 ｸﾞﾘﾎｻｰﾄｲｿﾌﾟﾛﾋﾟﾙｱﾐﾝ塩 41% [TAC普及会]	ﾈｷﾞ	薬害 継続	奈良農総セ 福岡農総試 (2)	[薬害試験] ・定植(播種)直前 ・500, 1000mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・耕起または定植7日以前 雑草生育期 (草丈30cm以下) 全面茎葉処理 250～500mL <25～50L>/10a 継) ・500mL<25L>での効果、薬害の確認 ・処理時期と薬害について
3. AKD-7163ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 既知化合物 40% [ｱｸﾞﾛｶﾈｼｮｳ]	野菜一般	作用性 新規	植調研究所 (1)	[一年生雑草] ・播種後または定植前 雑草発生前 ・100, 200, 400<100> ・全面土壌処理 対)ﾄﾚﾌｧﾉｻｲﾄﾞ乳 200mL<100>	―	
4. ANK-553乳 ﾍﾟﾝﾃﾞｨﾒﾀﾘﾝ 30% [BASFｱｸﾞﾛ]	ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	適用性 継続	北海道花・野菜セ 新潟高冷地 千葉大環境健康フィールド (3)	[一年生雑草(ｷｸ科、ﾂﾕｸｻを除く)] ・萌芽前　雑草発生前 ・200, 300, 400mL<100> ・全面土壌処理 対)ﾄﾚﾌｧﾉｻｲﾄﾞ乳 200mL<100>	実	実) [一年生雑草(ｷｸ科、ﾂﾕｸｻを除く)] ・萌芽前　雑草発生前 全面土壌処理 200～400mL<100L>/10a
	ﾀﾏﾈｷﾞ (直播)	適用性 新規	北海道北見 (自主) 北海道花・野菜セ (自主) (3)	[一年生雑草(ｷｸ科、ﾂﾕｸｻを除く)] ・播種後出芽前　雑草発生前 出芽揃期(1～2葉期)雑草発生前 ・200, 300, 400mL<100> 全面土壌処理	実	実) [春播露地直播;一年生雑草(ｷｸ科、ﾂﾕｸｻを除く)] 播種後～本葉2葉期 雑草発生前 全面土壌処理 200～400mL<100L>/10a

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 < >は試験中など (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL<水量L>／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
5. ANK-553細粒 ﾍﾟﾝﾃﾞｨﾒﾀﾘﾝ 2% [BASFｱｸﾞﾛ]	ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	適用性 新規	植調北海道 (1)	[一年生雑草(ｷｸ科、ﾂﾕｸｻを除く)] ・萌芽前 雑草発生前 ・4, 5, 6kg ・全面土壌処理 対)慣行	継	継) 効果、薬害の確認
	ﾊｸｻｲ	適用性 新規	岩手農研南部 福島浜地域 三重科学技術ｾ <収量> (3)	[一年生雑草(ｷｸ科、ﾂﾕｸｻを除く)] ・定植前 雑草発生前 ・4, 5, 6kg ・全面土壌処理 対)ｺﾞｰｺﾞｰｻﾝ乳 300mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認
	ﾚﾀｽ	適用性 継続	<愛知農総試> <兵庫淡路> <福岡豊前> (3)	[一年生雑草(ｷｸ科、ﾂﾕｸｻを除く)] ・定植前 雑草発生前 ・4, 5, 6kg ・全面土壌処理 対)ｺﾞｰｺﾞｰｻﾝ乳 300mL<100>	保留	(試験中)
	ｻﾄｲﾓ	適用性 新規	鹿児島大隅 (1)	[一年生雑草(ｷｸ科、ﾂﾕｸｻを除く)] ・植付前 ﾏﾙﾁ前 雑草発生前 ・4, 5, 6kg ・全面土壌処理 対)ｺﾞｰｺﾞｰｻﾝ乳 300mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認
	ｼｮｳｶﾞ	適用性 新規	植調研究所 <高知農技> (2)	[一年生雑草(ｷｸ科、ﾂﾕｸｻを除く)] ・植付後出芽前 雑草発生前 ・4, 5, 6kg ・全面土壌処理 対)慣行	継	継) 効果、薬害の確認
6. BAS-656乳 ｼﾞﾒﾃﾅﾐﾄﾞ-p 720g/L [BASFｱｸﾞﾛ]	ﾌﾞﾛｯｺﾘｰ	適用性 継続	新潟農総園研 京都丹後<収量> <福岡農総試> (3)	[一年生雑草(ﾀﾃﾞ科、ｱｶｻﾞ科、ｱﾌﾞﾗﾅ科を除く)] ・定植後 雑草発生前 ・50, 75mL<100> ・全面土壌処理 対)ﾌｨｰﾙﾄﾞｽﾀｰ乳剤 100mL<100>	保留	(試験中)
	ﾀﾏﾈｷﾞ	適用性 継続	北海道農研 北海道北見農試 (2)	[一年生雑草(ﾀﾃﾞ科、ｱｶｻﾞ科、ｱﾌﾞﾗﾅ科を除く)] ・定植後 雑草発生前 ・75, 100, 120mL<100> ・全面土壌処理 対)慣行	継	継) 効果、薬害の確認

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種　類 新・継 の　別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試　験　設　計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判 定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
7. BCY-069くん蒸 ﾒﾁﾙｲｿﾁｵｼｱﾈｰﾄ 30% [ﾊﾞｲｴﾙ ｸﾛｯﾌﾟ ｻｲｴﾝｽ]	ｼｮｳｶﾞ	作用性 新規	植調研究所 (1)	[一年生雑草] ・定植前　雑草発生前 ・26.6, 40.0kg ・土壌くん蒸処理 処理方法) 被覆材下にｽﾍﾟｰｻｰを挿入(空間確保)→処理区短辺一方からﾉｽﾞﾙを挿入し薬剤を噴出	－	
8. KUH-901乳 ﾍﾞﾝﾁｵｶｰﾌﾞ 50%、 ﾍﾟﾝﾃﾞｨﾒﾀﾘﾝ 5%、 ﾘﾆｭﾛﾝ 7.5% [ｸﾐｱｲ化学工業]	ﾆﾗ	適用性 継続	栃木農試 鹿児島大隅 (2)	[一年生雑草] ・植付後または植付培土後 雑草発生前～始期 ・500, 700mL〈100〉 ・全面土壌処理 対) 慣行	実	実) [一年生雑草] ・植付後　捨刈前 雑草発生前 全面土壌処理 500～700mL 〈100L〉/10a 注) 処理後には、葉枯れ症状を生じる。
9. MON-96A液 ｸﾞﾘﾎｻｰﾄｱﾝﾓﾆｳﾑ塩 41% [日産化学工業]	ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	適用性 継続	北海道花･野菜セ (1)	[ｽｷﾞﾅ] (1回処理) ・生育期 ｽｷﾞﾅ生育期(草丈20cm以下) ・2000mL〈25, 50〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 (反復処理;2回) ・生育期 ｽｷﾞﾅ生育期(草丈20cm以下 →ｽｷﾞﾅ再生期(草丈20cm以下) ・2000mL〈50〉→2000mL〈50〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対) 一任	実 ・ 継	実) [ｽｷﾞﾅ] ・生育期　ｽｷﾞﾅ生育期 畦間茎葉処理 2000mL〈25～50L〉/10a (専用ﾉｽﾞﾙを使用する) 注) ｽｷﾞﾅの草丈30cm以下で散布する。作物に飛散しないように散布する。 継) ・効果、薬害の年次変動の確認
10. NC-360ﾌﾛｱﾌﾞﾙ ｷｻﾞﾛﾎｯﾌﾟｴﾁﾙ 7% [日産化学工業]	ﾆﾝｼﾞﾝ	適用性 継続	岐阜農技南濃 京都丹後 鹿児島大隅 (3)	[一年生ｲﾈ科雑草(ｽｽﾞﾒﾉｶﾀﾋﾞﾗを除く)] ・生育期 ｲﾈ科雑草生育期(3～5葉期) ・200, 300mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対) ﾅﾌﾞ乳 150mL〈100〉	実 ・ 継	実) [春播露地直播;一年生ｲﾈ科雑草(ｽｽﾞﾒﾉｶﾀﾋﾞﾗを除く)] ・生育期 ｲﾈ科雑草3～8葉期 全面茎葉処理 200～300mL 〈100L〉/10a 継) 東北以南での年次変動の確認
	ﾆﾝｼﾞﾝ	適用性 継続	北海道北見農試 植調北海道 岐阜農技南濃 京都丹後 鹿児島大隅 (5)	[一年生ｲﾈ科雑草(ｽｽﾞﾒﾉｶﾀﾋﾞﾗを除く)] ・生育期 ｲﾈ科雑草生育期(6～8葉期) ・200, 300mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対) 一任		

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種　類 新・継 の　別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試　験　設　計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判 定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
11. NC-622液 ｸﾞﾘﾎｻｰﾄｶﾘｳﾑ塩 48% [日産化学工業]	ｷｬﾍﾞﾂ	適用性 継続	新潟植防 植調研究所 兵庫農技ｾ 〈福岡農総試〉 (4)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 　雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL〈25, 50, 100〉, 　500mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液 250mL〈25〉	保 留	(試験中)
	ｷｬﾍﾞﾂ	薬害 新規	兵庫農技ｾ 〈福岡農総試〉 (2)	[薬害試験] ・定植直前 ・500, 1000mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		
	ﾊｸｻｲ	適用性 継続	岩手農研南部 植調研究所 香川農試〈収量〉 (3)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 　雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL〈25, 50, 100〉, 　500mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液 250mL〈25〉	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・耕起または定植5日以前 　雑草生育期 　(草丈30cm以下) 　全面茎葉処理 　200～500mL 　〈25～100L〉/10a (25～50Lは専用ﾉｽﾞﾙ使用) 継) 処理時期と薬害について
	ﾊｸｻｲ	薬害 新規	植調研究所 香川農試〈収量〉 (2)	[薬害試験] ・定植直前 ・500, 1000mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		
	ﾚﾀｽ	適用性 継続	兵庫農技ｾ 和歌山農試 〈収量〉 香川農試 福岡豊前〈収量〉 (4)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 　雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL〈25, 50, 100〉, 　500mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液 250mL〈25〉	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・耕起または定植6日以前 　雑草生育期 　(草丈30cm以下) 　全面茎葉処理 　200～500mL 　〈25～100L〉/10a (25～50Lは専用ﾉｽﾞﾙ使用) 継) 処理時期と薬害について
	ﾚﾀｽ	薬害 新規	兵庫農技ｾ〈収量〉 香川農試 (2)	[薬害試験] ・定植直前 ・500, 1000mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		
	ﾎｳﾚﾝｿｳ	適用性 継続	千葉大園芸 岐阜農技 島根農技 (3)	[一年生雑草] ・耕起前または播種前 　雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL〈25, 50, 100〉, 　500mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液 250mL〈25〉	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・耕起または播種前 　雑草生育期 　(草丈30cm以下) 　全面茎葉処理 　200～500mL 　〈25～100L〉/10a

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
NC-622液	ﾎｳﾚﾝｿｳ	薬害 継続	岐阜農技 島根農技 (2)	[薬害試験] ・播種直前 ・500, 1000mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		(25～50Lは専用ﾉｽﾞﾙ使用) 継) 播種直前処理での薬害について
	ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	適用性 新規	植調北海道 新潟農総園研 福岡筑後 (3)	[ｽｷﾞﾅ] ・生育期 ｽｷﾞﾅ生育期 (草丈25cm以下) ・1500〈25, 100〉 2000mL〈25〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対) 一任	継	継) 効果、薬害の確認
	ﾈｷﾞ	適用性 継続	植調研究所 島根農技 福岡農総試 鹿児島大隅 (4)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL〈25, 50, 100〉, 500mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対) ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液 250mL〈25〉	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・耕起または定植5日以前 雑草生育期 (草丈30cm以下) 全面茎葉処理 200～500mL 〈25～100L〉/10a (25～50Lは専用ﾉｽﾞﾙ使用) 継) 処理時期と薬害について
	ﾈｷﾞ	薬害 新規	植調研究所 島根農技 (2)	[薬害試験] ・定植直前 ・500, 1000mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		
	ﾈｷﾞ	適用性 継続	植調研究所 島根農技 福岡農総試 鹿児島大隅 (4)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・200mL〈25, 50, 100〉, 500mL〈50〉 ・畦間茎葉処理 対) ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液剤 250mL〈50〉	実	実) [一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 畦間茎葉処理 200～500mL 〈25～100L〉/10a (25～50Lは専用ﾉｽﾞﾙ使用) 注) 雑草の草丈30cm以下で散布する。作物に飛散しないように散布する。
	ｻﾔｲﾝｹﾞﾝ	適用性 新規	岩手農研南部 鹿児島農総ｾ (2)	[一年生雑草] ・耕起前または播種前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL〈25, 100〉, 500mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対) ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液 250mL〈25〉	継	継) 効果、薬害の確認
	ｻﾔｲﾝｹﾞﾝ	薬害 新規	岩手農研南部 鹿児島農総ｾ (2)	[薬害試験] ・播種直前 ・500, 1000mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 < >は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL<水量L>／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
NC-622液	ﾀﾞｲｺﾝ	適用性 継続	植調青森 植調研究所 千葉大環境健康ﾌｨｰﾙﾄﾞ 香川農試 (4)	[一年生雑草] ・耕起前または播種前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL<25, 50, 100>, 500mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液 250mL<25>	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・耕起または播種前 雑草生育期 (草丈30cm以下) 全面茎葉処理 200～500mL <25～100L>/10a (25～50Lは専用ﾉｽﾞﾙ使用) 継) 播種直前処理での薬害について
	ﾀﾞｲｺﾝ	薬害 新規	植調青森 香川農試 (2)	[薬害試験] ・播種直前 ・500, 1000mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		
	ﾆﾝｼﾞﾝ	適用性 継続	新潟高冷地 新潟園研 岐阜農技南濃 京都丹後<収量> (4)	[一年生雑草] ・耕起前または播種前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL<25, 50, 100>, 500mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液 250mL<25>	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・耕起または播種前 雑草生育期 (草丈30cm以下) 全面茎葉処理 200～500mL <25～100L>/10a (25～50Lは専用ﾉｽﾞﾙ使用) 継) 播種直前処理での薬害について
	ﾆﾝｼﾞﾝ	薬害 新規	新潟高冷地 新潟園研<収量> 岐阜農技南濃 (3)	[薬害試験] ・播種直前 ・500, 1000mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		
	ﾔﾏﾉｲﾓ	適用性 継続	青森畑園試 <収量> (1)	[一年生雑草] ・耕起前または植付前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL<25, 50, 100>, 500mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液 250mL<25>	継	継) 効果、薬害の確認
	ﾔﾏﾉｲﾓ	薬害 新規	青森畑園試 <収量> 三重科学技術セ (2)	[薬害試験] ・植付直前 ・500, 1000mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		
12. NH-007ﾌﾛｱﾌﾞﾙ ﾋﾟﾗﾌﾙﾌｪﾝｴﾁﾙ 0.16%, ｸﾞﾘﾎｻｰﾄｲｿﾌﾟﾛﾋﾟﾙｱﾐﾝ塩 30% [日本農薬]	ﾈｷﾞ	適用性 新規	植調研究所 福岡農総試 (2)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・400, 500, 600mL<100> ・全面茎葉処理 対)三共の草枯らし 500mL<100>	継	継) ・効果、薬害の確認 ・定植直前処理での薬害の確認

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL〈水量L〉/10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
13. NP-55乳 ｾﾄｷｼｼﾞﾑ 20% [日本曹達]	ｶﾘﾌﾗﾜｰ	適用性 新規	植調研究所 和歌山農試 〈福岡農総試〉 (3)	[一年生ｲﾈ科雑草(ｽｽﾞﾒﾉｶﾀﾋﾞﾗを除く)] ・生育期 ｲﾈ科雑草生育期(3～5葉期) ・150mL〈100, 150〉 200mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要	継	継) 効果、薬害の確認
	ﾚﾀｽ	適用性 新規	植調青森 植調研究所 〈収量〉 長野野菜花き試 和歌山農試 〈福岡豊前〉 (5)	[一年生ｲﾈ科雑草(ｽｽﾞﾒﾉｶﾀﾋﾞﾗを除く)] ・生育期 ｲﾈ科雑草生育期(3～5葉期) ・150mL〈100, 150〉 200mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要	継	継) 効果、薬害の確認
14. SYJ-100乳 ﾌﾟﾛｽﾙﾎｶﾙﾌﾞ 78.4% (800g/L) [ｼﾝｼﾞｪﾝﾀ ｼﾞｬﾊﾟﾝ]	ﾀﾏﾈｷﾞ	適用性 継続	北海道農研 北海道北見農試 (2)	[一年生雑草] ・定植後　雑草発生前 ・400, 500mL〈100〉 ・全面土壌処理 ・展着剤不要 対) ｺﾞｰｺﾞｰｻﾝ乳 300mL〈100〉	実	実) [春播露地移植;一年生雑草] ・定植後　雑草発生前 全面土壌処理 400～500mL〈100L〉/10a
	ﾆﾝｼﾞﾝ	作用性 新規	植調北海道 植調研究所 (2)	[一年生雑草] ・播種後(出芽前)雑草発生前 ・400, 500mL〈100〉 ・全面土壌処理 ・展着剤不要 対) ｺﾞｰｺﾞｰｻﾝ乳 300mL〈100〉	－	
	ﾔﾏﾉｲﾓ	作用性 新規	北海道十勝農試 〈収量〉 三重科学技術セ (2)	[一年生雑草] ・植付後(萌芽前)雑草発生前 ・400, 500mL〈100〉 ・全面土壌処理 ・展着剤不要 対) ｺﾞｰｺﾞｰｻﾝ乳 300mL〈100〉	－	
15. SYJ-171液 ﾊﾟﾗｺｰﾄｼﾞｸﾛﾘﾄﾞ 12.4% (100g/L) [ｼﾝｼﾞｪﾝﾀ ｼﾞｬﾊﾟﾝ]	ｷｬﾍﾞﾂ	適用性 継続	植調研究所 和歌山農試 〈収量〉 〈福岡農総試〉 (3)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・500mL〈100, 150〉, 1000mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対) ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL〈100〉 [薬害試験] ・定植直前 ・1000mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要	継	継) 効果、薬害の確認

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
SYJ-171液	ｷｬﾍﾞﾂ	適用性 継続	植調研究所 〈福岡農総試〉 (2)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・500mL〈100, 150〉, 1000mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液剤600mL〈100〉		
	ﾊｸｻｲ	適用性 継続	植調青森 植調研究所 (2)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・500mL〈100, 150〉, 1000mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL〈100〉 [薬害試験] ・定植直前 ・1000mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要	継	継) 効果、薬害の確認
	ﾊｸｻｲ	適用性 継続	植調青森 植調研究所 (2)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・500mL〈100, 150〉, 1000mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液剤600mL〈100〉		
	ﾚﾀｽ	適用性 新規	植調青森 和歌山農試 〈収量〉 広島農技 (3)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・500mL〈100, 150〉, 1000mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL〈100〉 [薬害試験] ・定植直前 ・1000mL〈100〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要	継	継) 効果、薬害の確認
	ﾚﾀｽ	適用性 継続	植調青森 〈兵庫淡路〉 (2)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・500mL〈100, 150〉, 1000mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液剤600mL〈100〉		

A. 野菜関係除草剤

<table>
<tr><th>薬 剤 名
有効成分および
含有率(%)

[委託者]</th><th>作物名</th><th>試験の
種　類
新・継
の　別</th><th>試験担当場所
〈 〉は試験中など
(数)</th><th>試　験　設　計
[対象雑草;ねらい]
・処理時期
・薬量g・mL〈水量L〉／10a
・処理方法</th><th>判
定</th><th>判定内容
ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分</th></tr>
<tr><td rowspan="5">SYJ-171液</td><td>ﾎｳﾚﾝｿｳ</td><td>適用性
新規</td><td>岐阜農技
島根農技
(2)</td><td>[一年生雑草]
・耕起前または播種前
　雑草生育期(草丈30cm以下)
・500mL〈100, 150〉,
　1000mL〈100〉
・全面茎葉処理
・展着剤不要
対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL〈100〉
[薬害試験]
・定植直前
・1000mL〈100〉
・全面茎葉処理
・展着剤不要</td><td rowspan="2">継</td><td rowspan="2">継) 効果、薬害の確認</td></tr>
<tr><td>ﾎｳﾚﾝｿｳ</td><td>適用性
継続</td><td>岐阜農技
島根農技
大分野茶宇佐
(3)</td><td>[一年生雑草]
・生育期　雑草生育期
・500mL〈100, 150〉,
　1000mL〈100〉
・畦間茎葉処理
・展着剤不要
対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液剤600mL〈100〉</td></tr>
<tr><td>ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ</td><td>適用性
継続</td><td>香川農試三木
(1)</td><td>[一年生雑草]
・生育期　雑草生育期
・500mL〈100, 150〉,
　1000mL〈100〉
・畦間茎葉処理
・展着剤不要
対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液剤600mL〈100〉</td><td>継</td><td>継) 効果、薬害の確認</td></tr>
<tr><td>ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ</td><td>適用性
継続</td><td>新潟農総園研
(1)</td><td>[多年生雑草、ｽｷﾞﾅ]
・生育期　ｽｷﾞﾅ生育期
・1000mL〈100, 150〉,
　2000mL〈100〉
・畦間茎葉処理
・展着剤不要
対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液剤
　1000mL〈100〉</td><td>継</td><td>継) 効果、薬害の確認</td></tr>
<tr><td>ﾈｷﾞ</td><td>適用性
新規</td><td>植調研究所
鳥取園試弓浜砂丘地
(2)</td><td>[一年生雑草]
・耕起前または定植前
　雑草生育期(草丈30cm以下)
・500mL〈100, 150〉,
　1000mL〈100〉
・全面茎葉処理
・展着剤不要
対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL〈100〉
[薬害試験]
・定植直前
・1000mL〈100〉
・全面茎葉処理
・展着剤不要</td><td>実
・
継</td><td>実)
[一年生雑草]
・生育期　雑草生育期
　畦間茎葉処理
　500～1000mL
　〈100～150〉/10a
注) 雑草の草丈30cm以下で散布する。作物に飛散しないように散布する。

継) 耕起または定植前処理での効果、薬害の確認</td></tr>
</table>

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 < >は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g·mL<水量L>／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
SYJ-171液	ﾈｷﾞ	適用性 継続	埼玉園研<収量> 鳥取園試弓浜砂丘地 香川農試三木 大分野茶宇佐 (4)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液剤600mL<100>		
	ｽｲｶ	適用性 継続	鳥取園試 (1)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液剤600mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認
16. ZK-122液 ｸﾞﾘﾎｻｰﾄｶﾘｳﾑ塩 43% [ｼﾝｼﾞｪﾝﾀ ｼﾞｬﾊﾟﾝ]	ﾚﾀｽ	適用性 新規	長野野菜花き試 香川農試 (2)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250mL<25, 50>, 500mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)一任	継	継) ・効果、薬害の確認 ・処理時期と薬害について
	ﾚﾀｽ	薬害 新規	長野野菜花き試 香川農試 (2)	[薬害試験] ・定植直前 ・500, 1000mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		
	ﾎｳﾚﾝｿｳ	適用性 新規	岐阜農技 (1)	[一年生雑草] ・耕起前または播種前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250mL<25, 50>, 500mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)一任	継	継) 効果、薬害の確認
	ﾎｳﾚﾝｿｳ	薬害 新規	岐阜農技 大分野茶宇佐 (2)	[薬害試験] ・播種前処理 ・500, 1000mL<25> ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
ZK-122液	ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	適用性 継続	北海道花・野菜ｾ 香川農試三木 福岡筑後 (3)	[ｽｷﾞﾅ] ・生育期 ｽｷﾞﾅ生育期 ・1500mL〈25, 50〉, 2000mL〈25〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)一任	実 ・ 継	実) [ｽｷﾞﾅ] ・生育期 ｽｷﾞﾅ生育期 畦間茎葉処理 1500～2000mL 〈25～50L〉/10a (専用ﾉｽﾞﾙを使用する) 注) ｽｷﾞﾅの草丈30cm以下で散布する。作物に飛散しないように散布する。 継) ・北海道での年次変動の確認
	ﾀﾏﾈｷﾞ	適用性 継続	北海道北見農試 植調北海道 (2)	[雑草全般] ・生育期 雑草生育期 ・250mL〈25, 50〉, 500mL〈25〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟﾊｲﾛｰﾄﾞ液剤 250mL〈50〉	実	実) [春播露地移植;一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 畦間茎葉処理 250～500mL 〈25～50L〉/10a (専用ﾉｽﾞﾙを使用する) 注) 雑草の草丈30cm以下で散布する。作物に飛散しないように散布する。
	ﾈｷﾞ	適用性 新規	植調研究所 奈良農総ｾ (2)	[一年生雑草] ・耕起前または定植前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250mL〈25, 50〉, 500mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟﾊｲﾛｰﾄﾞ液 250mL〈50〉 [薬害試験] ・定植直前 ・500mL〈50〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要	継	継) ・効果、薬害の確認 ・処理時期と薬害について
	ﾈｷﾞ	適用性 新規	埼玉園研〈収量〉 植調研究所 奈良農総ｾ (3)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・250mL〈25, 50〉, 500mL〈25〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟﾊｲﾛｰﾄﾞ液剤 250mL〈50〉	継	継) 効果、薬害の確認

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
ZK-122液	ﾀﾞｲｺﾝ	適用性 ~~継続~~ 新規 (春夏作では新規)	北海道道南農試 北海道十勝農試 〈収量〉 (2)	[一年生雑草] ・耕起前または播種前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250mL〈25, 50〉, 500mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟﾊｲﾛｰﾄﾞ液剤 250mL〈50〉	継	継)効果、薬害の確認
	ﾆﾝｼﾞﾝ	適用性 新規	植調青森 岐阜農技南濃 (2)	[一年生雑草] ・耕起前または播種前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250mL〈25, 50〉, 500mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)一任	継	継)効果、薬害の確認
	ﾆﾝｼﾞﾝ	薬害 新規	植調青森 岐阜農技南濃 (2)	[薬害試験] ・播種直前 ・500, 1000mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		
	ﾔﾏﾉｲﾓ	適用性 新規	青森畑園試 〈収量〉 (1)	[一年生雑草] ・耕起前または植付前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250mL〈25, 50〉, 500mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要 対)一任	継	継) ・効果、薬害の確認 ・植付直前処理での薬害の確認
	ﾔﾏﾉｲﾓ	薬害 新規	青森畑園試 〈収量〉 (1)	[薬害試験] ・植付直前 ・500, 1000mL〈25〉 ・全面茎葉処理 ・展着剤不要		
17. ﾄﾘﾌﾙﾗﾘﾝ乳 ﾄﾘﾌﾙﾗﾘﾝ 44.5% [ﾀﾞｳ･ｹﾐｶﾙ日本]	ﾈｷﾞ	適用性 継続	北海道上川農試 北海道道南農試 (2)	[一年生雑草(ﾂﾕｸｻ科、ｶﾔﾂﾘｸﾞｻ科、ｷｸ科、ｱﾌﾞﾗﾅ科を除く)] ・定植後　雑草発生前 ・200, 300mL〈100〉 ・全面土壌処理	実・継	実) [一年生雑草(ﾂﾕｸｻ科、ｶﾔﾂﾘｸﾞｻ科、ｷｸ科、ｱﾌﾞﾗﾅ科を除く)] ・定植後　雑草発生前 全面土壌処理 200～300mL〈100L〉/10a 継)培土後処理での効果、薬害の確認
	ﾈｷﾞ	適用性 新規	奈良農総ｾ〈収量〉 福岡農総試 (2)	[一年生雑草(ﾂﾕｸｻ科、ｶﾔﾂﾘｸﾞｻ科、ｷｸ科、ｱﾌﾞﾗﾅ科を除く)] ・培土後　雑草発生前 ・200, 300mL〈100〉 ・全面土壌処理		

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 < >は試験中など (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL<水量L>/10a ・処理方法	判 定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
18. ﾄﾘﾌﾙﾗﾘﾝ粒 ﾄﾘﾌﾙﾗﾘﾝ 2.5% [ﾀﾞｳ･ｹﾐｶﾙ日本]	ﾈｷﾞ	適用性 新規	奈良農総ｾ<収量> 福岡農総試 (2)	[一年生雑草(ﾂﾕｸｻ科、ｶﾔﾂﾘｸﾞｻ科、ｷｸ科、ｱﾌﾞﾗﾅ科を除く)] ・培土後 雑草発生前 ・4,5kg ・全面土壌処理	実 ・ 継	実) [春播露地移植; 一年生雑草(ﾂﾕｸｻ科、ｶﾔﾂﾘｸﾞｻ科、ｷｸ科、ｱﾌﾞﾗﾅ科を除く)] ・定植後 雑草発生前 全面土壌処理 4〜5kg/10a 継) 培土後処理での効果、薬害の確認
19. ﾌﾟﾛﾋﾟｻﾞﾐﾄﾞ水和 ﾌﾟﾛﾋﾟｻﾞﾐﾄﾞ 50% [ﾀﾞｳ･ｹﾐｶﾙ日本]	ﾚﾀｽ	適用性 継続	北海道上川農試 北海道道南農試 長野野菜花き試 <福岡豊前> (4)	[一年生雑草(ｶﾔﾂﾘｸﾞｻ、ｷｸ科を除く)] ・定植後 雑草発生前 ・200,300,400g<100> ・全面土壌処理	実	実) [露地移植:一年生雑草 (ｷｸ科、ｶﾔﾂﾘｸﾞｻ科を除く)] 定植後 雑草発生前 全面土壌処理 200〜400g<100L>/10a [露地ﾏﾙﾁ、ﾄﾝﾈﾙﾏﾙﾁ:一年生雑草 (ｷｸ科、ｶﾔﾂﾘｸﾞｻ科を除く)] ﾏﾙﾁ前 (定植前) 雑草発生前 全面土壌処理 露地ﾏﾙﾁ:200〜300g<70〜100L>/10a ﾄﾝﾈﾙﾏﾙﾁ:150〜300g<70〜100L>/10a
	ﾀﾏﾈｷﾞ	適用性 継続	北海道北見農試 植調北海道 (2)	[一年生雑草(ｶﾔﾂﾘｸﾞｻ、ｷｸ科を除く)] ・定植後 雑草発生前 ・200,300,450g<100> ・全面土壌処理 対) ｺﾞｰｺﾞｰｻﾝ乳 400mL<100>	実	実) [春播露地移植;一年生雑草(但しｷｸ科、ｶﾔﾂﾘｸﾞｻ科を除く)] ・定植活着後 雑草発生前 全面土壌処理 300〜400g<100L>/10a

B. 花き関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 < >は試験中など (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL<水量L>/10a ・処理方法	判 定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
1. AH-01液 (S)-2-ｱﾐﾉ-4-[ﾋﾄﾞﾛｷｼ(ﾒﾁﾙ)ﾎｽﾌｨﾉｲﾙ]ﾌﾞﾀﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ塩 10.5% [明治製菓]	ﾘﾝﾄﾞｳ	適用性 新規	岩手農研ｾ 長野野菜花き試 (2)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・300mL<100,150>, 500mL<100> ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊｰﾋﾞｰ液 300mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認

B. 花き関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
AH-01液	花木	適用性 継続	三重科学鈴鹿 (ｻﾂｷ) 福岡果樹苗木 (ｻｻﾞﾝｶ) (2)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉, 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾊﾞｽﾀ液 300mL〈100〉	実	実) [ｱﾌﾞﾗﾁｬﾝ、ｻﾂｷ、ﾕｷﾔﾅｷﾞ、ｻｻﾞﾝｶ;一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 畦間茎葉処理 300～500mL 〈100～150L〉/10a 注) 雑草の草丈 30cm 以下で散布する。作物に飛散しないように散布する。
2. ANK-553細粒 ﾍﾟﾝﾃﾞｨﾒﾀﾘﾝ 2% [BASFｱｸﾞﾛ]	ﾂﾂｼﾞ	適用性 新規	埼玉農総研緑化 鳥取園試 (2)	[一年生雑草(ｷｸ科、ﾂﾕｸｻを除く)] ・生育期　雑草発生前 ・4, 5, 6kg ・全面土壌処理 対) 慣行	継	継) 効果、薬害の確認
3. GG-152微粒 ｸﾞﾘﾎｻｰﾄｲｿﾌﾟﾛﾋﾟﾙｱﾐﾝ塩 3%、 ﾌﾙﾐｵｷｻｼﾞﾝ 0.1% [日本ｸﾞﾘｰﾝｱﾝﾄﾞｶﾞｰﾃﾞﾝ]	花木	適用性 新規	埼玉農総研緑化 (ﾂﾂｼﾞ) 奈良農技(ｻﾂｷ) 鳥取園試(ﾂﾂｼﾞ) (3)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・10, 15, 20kg ・茎葉処理 対) ﾀﾞｲﾛﾝ微粒 15kg	継	継) 効果、薬害の確認
4. Hoe-866液 ｸﾞﾙﾎｼﾈｰﾄ 18.5% [ﾊﾞｲｴﾙ ｸﾛｯﾌﾟ ｻｲｴﾝｽ]	ｽﾄｯｸ	適用性 新規	広島農技〈収量〉 (1)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理	実 ・ 継	実) [ｷｸ;一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 畦間茎葉処理 300～500mL 〈100～150L〉/10a 注) 雑草の草丈20cm以下で散布する。作物に飛散しないように散布する。 継) ｽﾄｯｸ、ﾕﾘでの効果、薬害の確認
	ﾕﾘ	適用性 新規	新潟農総園研 広島農技〈収量〉 (2)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・300mL〈100, 150〉 500mL〈100〉 ・畦間茎葉処理		
5. NC-622液 ｸﾞﾘﾎｻｰﾄｶﾘｳﾑ塩 48% [日産化学工業]	花木	適用性 継続	山形農研農生技 (ｻｸﾗ) 埼玉農総研緑化 (ﾂﾂｼﾞ) 福岡果樹苗木 (ｻﾂｷ) (3)	[雑草全般(ｽｷﾞﾅを除く)] ・生育期　雑草生育期 ・200mL〈25, 50, 100〉 500mL〈25〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ液 250mL〈50〉	継	継) 効果、薬害の確認
6. SYJ-171液 ﾊﾟﾗｺｰﾄｼﾞｸﾛﾘﾄﾞ 12.4%(100g/L) [ｼﾝｼﾞｪﾝﾀ ｼﾞｬﾊﾟﾝ]	花木	適用性 新規	埼玉農総研緑化 (ｱﾌﾞﾗﾁｬﾝ) 神奈川農技セ (ｻﾙｽﾍﾞﾘ) 鳥取園試(ﾕｷﾔﾅｷﾞ) (3)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・500mL〈100, 150〉 1000mL〈100〉 ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対)ﾌﾟﾘｸﾞﾛｯｸｽL液 600mL〈100〉	継	継) 効果、薬害の確認

B. 花き関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 < >は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
7. TMZ-9911液 ﾖｳ化ﾒﾁﾙ 99% [ｱﾘｽﾀ ﾗｲﾌｻｲｴﾝｽ]	ｷｸ	適用性 継続	岐阜農技研 広島農技<収量> 福岡農総試 (3)	[一年生雑草] ・定植前　雑草発生前 ・10, 15, 20kg ・土壌くん蒸処理 対) ｸﾛﾙﾋﾟｸﾘﾝ液 30L (3mL/穴) 処理方法) 被覆資材下に設置→くん蒸処理(密閉し3日間放置)→被覆除去→7日後を目安に耕起(3日間放置)→定植	継	継) 効果、薬害の確認
	ｶｰﾈｰｼｮﾝ	適用性 新規	長野野菜花き試 広島農技<収量> (2)	[一年生雑草] ・定植前　雑草発生前 ・10, 15, 20kg ・土壌くん蒸処理 対) ｸﾛﾙﾋﾟｸﾘﾝ液 30L (3mL/穴) 処理方法) 被覆資材下に設置→くん蒸処理(密閉し3日間放置)→被覆除去→7日後を目安に耕起(3日間放置)→定植		
8. ZK-122液 ｸﾞﾘﾎｻｰﾄｶﾘｳﾑ塩 43% [ｼﾝｼﾞｪﾝﾀ ｼﾞｬﾊﾟﾝ]	花木	適用性 継続	北海道農研 (ﾄﾞｳﾀﾞﾝﾂﾂｼﾞ) 北海道花・野菜セ (ﾄﾞｳﾀﾞﾝﾂﾂｼﾞ) 神奈川農技セ (ｻﾙｽﾍﾞﾘ) 三重科学鈴鹿 (ｻﾂｷ) (4)	[一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 ・250mL<25, 50> 500mL<25> ・畦間茎葉処理 ・展着剤不要 対) ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟﾊｲﾛｰﾄﾞ液 250mL<50>	実	実) [ﾄﾞｳﾀﾞﾝﾂﾂｼﾞ、ｻﾂｷ;一年生雑草] ・生育期　雑草生育期 畦間茎葉処理 250～500mL <25～50L>/10a (専用ﾉｽﾞﾙを使用する) 注) 雑草の草丈 30cm 以下で散布する。作物に飛散しないように散布する。

C. 野菜関係生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 < >は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
1. AKD-8151(L)液 1-ﾅﾌﾀﾚﾝ酢酸ﾅﾄﾘｳﾑ 0.2% [ｱｸﾞﾛｶﾈｼｮｳ]	ﾒﾛﾝ	適用性 継続	茨城園研 千葉暖地園研 静岡農試 愛知農総試 熊本農研セ 宮崎総農試 (6)	[果実肥大及びﾈｯﾄ形成促進] (1回処理) ・縦ﾈｯﾄ発生期～横ﾈｯﾄ発生期 ・1000, 2000倍 <100-200mL/株> ・株散布 (反復処理;2回) ・縦ﾈｯﾄ発生期→横ﾈｯﾄ発生期 ・1000倍→1000倍 <100～200mL/株> ・株散布 対) 一任	実 ・ 継	実) [果実肥大及びﾈｯﾄ形成促進] ・縦ﾈｯﾄ発生期～横ﾈｯﾄ発生期 株散布 1000～2000倍 <100～200mL/株> 2回以内 継) 1000倍処理および1回処理での効果、薬害の年次変動の確認

C. 野菜関係生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
2. IK-5液 6-ｱﾐﾉﾌﾙﾌﾘﾙﾌﾟﾘﾝ (ｶｲﾈﾁﾝ) 0.3% [横山生化学]	ｲﾁｺﾞ	適用性 新規	〈千葉大環境健康ﾌｨｰﾙﾄﾞ〉 鹿児島農総セ (2)	[花芽分化促進] ・定植20日前 ・150倍, 300倍 ・全面散布 (株ごとに十分量を散布)	継	継）効果、薬害の確認
3. PB-50水和 *Penicilliumu bilaii* 1.0×10^{8}cfu/g [保土谷化学工業]	ﾀﾏﾈｷﾞ	適用性 継続	北海道農研 北海道北見農試 (2)	[肥大促進] ・定植2日前 ・2500, 3000, 5000倍 〈200mL/ﾄﾚｲ〉 ・土壌処理	継	継）効果、薬害の確認
4. PB-50細粒 *Penicilliumu bilaii* 1.0×10^{5}cfu/g [保土谷化学工業]	ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	適用性 継続	長野野菜花き試 (1)	[茎の肥大促進] ・萌芽前 ・5, 10, 20kg ・土壌処理（作条処理）	実 ・ 継	実） [茎の肥大促進] ・萌芽前 土壌処理 5～10kg/10a 継）立茎開始期処理での効果の確認。萌芽前処理での株の年数と効果の確認.
5. T-2000S粒 FPT-9601 10^{7}cfu/g [多木化学]	ｷｬﾍﾞﾂ	適用性 新規	兵庫農技セ 香川農試〈中間〉 〈南九州大学〉 (3)	[育苗期の伸長抑制] ・播種時 ・600mL/128穴ﾄﾚｲ ・覆土として使用	継	継）効果、薬害の確認
	ﾚﾀｽ	適用性 新規	〈兵庫淡路〉 〈南九州大学〉 (2)	[育苗期の伸長抑制] ・播種時 ・600mL/200穴ﾄﾚｲ ・覆土として使用	保 留	（試験中）
6. NSH-1液 ｼｲﾀｹ菌糸体抽出物 1% [野田食菌工業]	ﾆﾝﾆｸ	適用性 継続	青森畑園試(H17) 香川農試(H17) (2)	[品質向上（肥大促進）] ・鱗片分化期から鱗片肥大初期の間　7日おき3回散布 ・300倍×3回〈100〉, 500倍×3回〈100〉 ・葉面散布 対）ｻﾝｷｬｯﾁ液剤 300倍 1回散布	継	継）効果の確認

D. 花き関係生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
1. DNK-01液 ｼｱﾅﾐﾄﾞ 13% [電気化学工業]	ﾚﾝｷﾞｮｳ	適用性 継続	〈山形農研農生技〉 〈埼玉農総研緑化〉 〈長野野菜花き試〉 (3)	[休眠打破による発芽促進] ・休眠覚醒期（促成開始前） ・15, 20, 25倍 ・全面散布(十分量), 切枝全体を浸漬(15分以内) 対）CX10液剤 20倍	実	実） [ﾚﾝｷﾞｮｳ；休眠打破による発芽促進] ・休眠覚醒期（促成開始直前） 切り枝浸漬(15分以内) 15倍 （全面散布については保留）

D.花き関係生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g･mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
2.NPK-063粒 ﾌﾙﾙﾌﾟﾘﾐﾄﾞｰﾙ 1% [日本農薬]	ｱﾍﾞﾘｱ類	適用性 新規	東京農総研 (1)	[新梢伸長抑制による剪定軽減] ・萌芽2週間前または新梢伸長開始2週間前 ・10,20,30kg ・土壌混和処理	継	継）効果、薬害の確認
	ｳﾊﾞﾒｶﾞｼ類	適用性 新規	東京農総研 (1)			
	ｶﾅﾒﾓﾁ類	適用性 新規	東京農総研 (1)			
	ﾈｽﾞﾐﾓﾁ類	適用性 新規	東京農総研 (1)			
	ﾏｻｷ類	適用性 新規	東京農総研 (1)			
3.S-327D液 ウニコナゾールP 0.025%(250ppm) [住友化学]	ｾﾞﾗﾆｳﾑ	適用性 継続	京都農総研 兵庫農技ｾ (2)	[小型化による草姿向上] ・育苗時 ・50,25倍(5,10ppm) ・茎葉処理	実	実) [ｾﾞﾗﾆｳﾑ;茎葉の伸長抑制による小型化] ・育苗期　本葉2～4葉期 茎葉処理 25～50倍〈0.5～1mL/株〉
	ﾆﾁﾆﾁｿｳ	適用性 継続	兵庫農技ｾ (1)	[小型化による草姿向上] ・定植後3～4節時 ・50,25倍(5,10ppm) ・茎葉処理	実	実) [ﾆﾁﾆﾁｿｳ;茎葉の伸長抑制による小型化] ・定植後　本葉3～4節時 茎葉処理 50倍〈0.5～1mL/株〉
	ﾊﾎﾞﾀﾝ	適用性 継続	京都農総研 兵庫農技ｾ (2)	[小型化による草姿向上] ・育苗時→鉢上後 ・5倍→5倍,10倍→5倍, 5倍→10倍,10倍→10倍 ・茎葉処理	実・継	実) [ﾊﾎﾞﾀﾝ;茎葉の伸長抑制による小型化] ・育苗期(本葉2～4葉期) 及び鉢上後　各1回 茎葉処理 10倍〈2mL/株〉 継)5倍処理での効果、薬害の確認
	ﾍﾟﾁｭﾆｱ	適用性 継続	兵庫農技ｾ 京都農総研 (H15自主) 奈良農技 (H15自主) (3)	[小型化による草姿向上] (1回処理) ・育苗時 ・50,100倍 ・茎葉処理 (反復処理;2回) ・育苗時→鉢上後 ・50倍→10倍,100倍→10倍 ・茎葉処理	実・継	実) [ﾍﾟﾁｭﾆｱ;茎葉の伸長抑制による小型化] ・育苗期　本葉2～4葉期 茎葉処理 25～50倍〈0.5～1mL/株〉 継)反復処理での効果、薬害の確認
	ﾏﾂﾊﾞﾎﾞﾀﾝ	適用性 ~~継続~~ 新規	京都農総研 奈良農技 (H15自主)) (2)	[小型化による草姿向上] ・育苗時 ・25,12.5倍(10,20ppm) ・茎葉処理	実	実) [ﾏﾂﾊﾞﾎﾞﾀﾝ;茎葉の伸長抑制による小型化] ・育苗期　本葉2～4葉期 茎葉処理 12.5～25倍〈0.5～2mL/株〉

D. 花き関係生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 〈 〉は試験中など (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g·mL〈水量L〉／10a ・処理方法	判定	判定内容 ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝは拡大部分
S-327D液	ﾏﾘｰｺﾞｰﾙﾄﾞ	適用性 継続	京都農総研 (H16自主) 奈良農技 (H15自主) (2)	[小型化による草姿向上] ・育苗時→鉢上後 ・5倍→5倍, 10倍→5倍, 5倍→10倍, 10倍→10倍 茎葉処理	実	実) [ﾏﾘｰｺﾞｰﾙﾄﾞ；茎葉の伸長抑制による小型化] ・育苗期(本葉2～4葉期) 茎葉処理 10倍〈0.5～2mL/株〉 ・鉢上後 茎葉処理 5～10倍〈0.5～2mL/株〉
4. T-2000S粒 FPT-9601 10^7cfu/g [多木化学]	ｷｸ	作用性 新規	愛知農総試 (1)	[挿し穂の発根促進] (浸漬処理) ・挿し穂前 ・水けん濁液(2倍希釈液) ・浸漬処理(5～30分) (挿し床処理) ・挿し穂前 ・600mL表土/200穴ﾄﾚｲ ・覆土として使用 対)①供試剤の殺菌原料, 慣行の育苗培地　②ｵｷｼﾍﾞﾛﾝ	－	
5. ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ水溶 ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ 3.1% [協和発酵工業]	ｷｸ	適用性 新規	愛知東三河 福岡農総試 愛知東三河(ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ液;H16自主) (2)	[開花促進、草丈伸長促進] (1回処理) ・生育期 ・25, 50ppm〈80〉 ・茎葉処理 (反復処理;2回(1週間間隔)) ・25ppm〈80〉→25ppm〈80〉 50ppm〈80〉→50ppm〈80〉 ・茎葉処理 注)40株/区以上	実 ・ 継	実) [ｷｸ；開花促進、草丈伸長促進] ・生育期 茎葉処理(十分量) 25～100ppm(2回以内) 継) 年次変動の確認
6. ﾀﾞﾐﾉｼﾞｯﾄﾞ水溶 ﾀﾞﾐﾉｼﾞｯﾄﾞ 80% [日本曹達]	ｷｸ(切花)	適用性 継続	愛知東三河 島根農技 山口農試 (3)	[花首伸長抑制] (1回処理) ・発蕾期 ・1000倍, 1500倍 ・茎葉処理 (反復処理;2回) ・発蕾期→摘蕾期 ・1000倍→1000倍 1500倍→1500倍 ・茎葉処理	実	実) [ｷｸ(切花)；花首伸長抑制] ・発蕾期1回処理または 発蕾期および摘蕾期各1回 茎葉処理（十分量） 1000～1500倍
	ｼｬｸﾅｹﾞ	適用性 継続	三重科学鈴鹿 〈鳥取園試〉 福岡果樹苗木 〈中間〉 (3)	[矮化効果及び花芽着生数増加] ・新梢伸長完了期を1回目として3回処理(1ヶ月間隔) 75倍→75倍→75倍 100倍→100倍→100倍 〈100mL/5号鉢〉 ・茎葉処理	保留	(試験中)